

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	社会福祉概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	二次		学期及び曜時間	後期 火曜2限 他	教室名	405教室
担当教員	富田 幹彦	実務経験と その関連資格	福祉事務所でのケースワーカー。障害者支援施設(身体・知的)・重症心身障害児者施設・障害者就労継続支援事業所(精神)での相談業務及び運営管理。成年後見人。			
《授業科目における学習内容》						
<p>社会保障制度のうち、社会福祉における各分野の実態と課題を知り、それに対する施策を学ぶと共に、医療現場、地域社会等多様な現場で展開される社会福祉実践の共通基盤として、援助の種類や方法を学ぶ。</p>						
《成績評価の方法と基準》						
<p>筆記試験(100点)で評価する。</p>						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<p>【教科書】「系統看護学講座 専門基礎分野 社会保障・社会福祉」医学書院 その他、配布資料</p>						
《授業外における学習方法》						
<p>テキストによる自主学习</p>						
《履修に当たっての留意点》						
<p>授業中にも問題提示を行い、解答を求めます。事前配布資料を毎回持参すること。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者福祉について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	社会福祉の分野とサービス(高齢者福祉)			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者福祉について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	社会福祉の分野とサービス(障害者福祉)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	障害者福祉について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	社会福祉の分野とサービス(障害者福祉)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童家庭福祉について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	社会福祉の分野とサービス(児童家庭福祉)			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	児童家庭福祉・社会福祉の実践と医療・看護(援助技術)	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	児童家庭福祉・社会福祉の実践と医療・看護(援助技術)について理解し、説明することができる。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会福祉の実践と医療・看護(援助技術)について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	社会福祉の実践と医療・看護(援助技術)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会福祉の実践と医療・看護(援助技術)、社会福祉の歴史について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	社会福祉の実践と医療・看護(連携)、社会福祉の歴史		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	社会福祉の概論について理解し、説明することができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	振り返り		